



令和3年6月15日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
(公財)岐阜県教育文化財団	県民文化課	塚本	直通 058-233-8161 FAX 058-233-5811
文化創造課	文化創造係	西尾	内線 2465 直通 058-272-8378 FAX 058-278-3529

## “清流の国ぎふ芸術祭”アート体験プログラム「アートラボぎふ」 令和3年度の開催概要決定！

県では、「清流の国ぎふ芸術祭」の柱の1つとして、県民が「アート」や「芸術」に親しみ、参加するきっかけとなるような場（ラボ）を提供する「アートラボぎふ」を、年間を通じて県内各地で展開しています。

このたび、令和3年度の開催概要が、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

### 記

#### 1 実施予定プログラム（詳細は別添リーフレット参照）

日程	内容(会場)	講師(※敬称略)
8月9日(月・祝) 11月20日(土)	現代アートの楽しみ方 ーぎふ美術展の自由表現部門とAAICー 1回目(岐阜県美術館:岐阜市) 2回目(飛騨高山まちの博物館:高山市) ※同一講座を2圏域で開催	くわばら ひろし 桑原 鑛司 (洋画家、Art Award IN THE CUBE 企画委員会委員長)
9月5日(日)	日本画実技講座 岩絵具≡楽シイ!ニホンガの今を体験!! (ハートフルスクエアG:岐阜市)	はせがわ よしひさ 長谷川 喜久 (日本画家、名古屋芸術大学教授)
9月11日(土)	洋画実技講座 自画像一魂の深淵を描くー (せきがはら人間村生活美術館:関ヶ原町)	えんどう あきこ 遠藤 彰子 (洋画家、武蔵野美術大学名誉教授、 二紀会理事)
9月19日(日)	美濃和紙の歴史・文化にふれて、 きつねの仮面をつくろう! (テラダ和紙工房、永昌院:美濃市)	てらだ ゆきよ 寺田 幸代 (テラダ和紙工房主宰、本美濃紙保存 会研修生)
10月3日(日)	写真・自由表現講演会 写真って何だ?/新しい写真の読み方 (高山市図書館・煥章館:高山市)	いとう としはる 伊藤 俊治 (東京藝術大学名誉教授)

日 程	内 容 (会 場)	講 師 (※敬称略)
10月31日(日)	プロの講師がアドバイス！ アートのお悩み相談会 (笠原中央公民館・ モザイクタイルミュージアム：多治見市)	たてしま けい 立島 恵 (佐藤美術館学芸部長)
11月14日(日)	彫刻・工芸講演会 チェコの現代ガラス—闘う芸術家たち (美濃焼ミュージアム：多治見市)	たけだ あつし 武田 厚 (美術評論家、多摩美術大学客員教授)
11月28日(日)	篆刻 <sup>てんこく</sup> 実技講座 古(いにしえ)の文字を印に刻む (奥の細道むすびの地記念館：大垣市)	はたの こういち 波多野 公一 (岐阜県書作家協会)
12月及び 1月又は2月 予定 (2回で1講座)	写真实技講座 —BUNTSU— (ぎふ清流里山公園：美濃加茂市)	のむら さきこ 野村 佐紀子 (写真家)
3月5日(土) 6日(日)	WONDER WATER / ちいさな生き物研究所 (ぎふ清流文化プラザ：岐阜市)	ひびの こづえ (コスチュームアーティスト)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策などにより、内容・日時・会場等が変更になる場合があります。

## 2 アートラボぎふホームページ

各プログラムの詳細は、下記ホームページをご確認ください。

・ <http://www.gifu-art.jp/art-labo/>


